

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R3レベル11-A(33)－R2レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均 正答率	H31小4 レベル (平均)	R2小5 レベル (平均)	R3小6 レベル (平均)	令和2年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	703	48,332	60.9	5-B	6-C	7-C	3
貴教育委員会	19	1,077	66.5	6-C	6-B	7-B	3

分類・区別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と計算	12	63.1	68.9
	図形	7	62.3	67.7
	変化と関係	6	64.2	68.2
	データの活用	7	53.1	59.8
評価の観点	知識・技能	27	62.6	68.2
	思考・判断・表現	5	52.1	57.7
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	15	62.9	68.3
	短答式	16	62.5	68.4
	記述式	1	5.7	9.7

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
1(1)	整数と小数のかけ算を計算する	整数と小数の乗法を計算できる	○				○				○		77.9	0.6	82.0	0.1	5-B
1(2)	小数のわり算を計算する	除数が小数である場合の除法を計算できる	○				○				○		72.5	2.3	80.8	0.6	6-C
1(3)	異分母の分数のたし算を計算する	異分母の場合でも分数の加法を計算できる	○				○				○		84.5	1.4	83.8	0.6	4-A
1(4)	等分した数を分数で答える	分数について理解している	○				○				○		6.2	7.8	13.6	3.3	9-A
2(1)	分数を小数に変換する	小数と分数について理解している	○				○				○		55.0	6.4	64.7	3.1	7-A
2(2)	小数の100倍した数を書く	100倍の大きさの数を求めることができる	○				○				○		84.8	1.2	86.6	0.4	4-A
2(3)	最大公約数を求める	最大公約数の意味について理解している	○				○				○		67.9	7.7	66.2	2.6	6-B
2(4)	最小公倍数を利用する文章問題を解く	最小公倍数を使って、問題を解決することができる	○				○				○		62.5	10.0	77.6	2.8	7-C

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R3レベル11-A(33)－R2レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均 正答率	H31小4 レベル (平均)	R2小5 レベル (平均)	R3小6 レベル (平均)	令和2年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	703	48,332	60.9	5-B	6-C	7-C	3
貴教育委員会	19	1,077	66.5	6-C	6-B	7-B	3

分類・区別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と計算	12	63.1	68.9
	図形	7	62.3	67.7
	変化と関係	6	64.2	68.2
	データの活用	7	53.1	59.8
評価の観点	知識・技能	27	62.6	68.2
	思考・判断・表現	5	52.1	57.7
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	15	62.9	68.3
	短答式	16	62.5	68.4
	記述式	1	5.7	9.7

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
3(1)	示された図をもとに、割合を使ってテープの長さを求める式を選ぶ	割合が1より小さい場合、比較量の求め方が(基準量)×(割合)になることを理解している	○				○			○			45.7	0.5	59.4	0.1	8-C
3(2)	商が一番大きくなるわり算の式を選ぶ	除数が1より小さいとき、商が被除数より大きくなることを理解している	○				○			○			61.0	1.7	65.6	0.2	7-C
3(3)	□と△で表された式で、与えられた□から△を求める	数量を記号で表した式を理解している	○				○			○			67.2	8.1	72.1	4.5	6-A
3(4)	計算の工夫において、どの計算法則を用いているか選ぶ	交換・結合・分配法則は小数の場合でも成り立つことを理解している	○				○			○			71.4	1.4	74.8	0.6	6-C
4(1)	円周から半径を求める	円周率について理解している		○			○				○		43.9	6.5	55.0	2.6	8-A
4(2)	同じ面積の三角形を選ぶ	三角形の面積について理解している		○				○		○			94.3	0.5	95.7	0.1	3-C
4(3)	平行四辺形の面積を求める	平行四辺形の面積の求め方について理解している		○			○				○		79.3	2.3	80.7	0.7	5-B
5(1)	四角形の1つの外角を求める	四角形の4つの角の大きさの和が360°になることを理解している		○			○				○		64.9	3.9	69.5	1.8	7-C

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R3レベル11-A(33)－R2レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均 正答率	H31小4 レベル (平均)	R2小5 レベル (平均)	R3小6 レベル (平均)	令和2年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	703	48,332	60.9	5-B	6-C	7-C	3
貴教育委員会	19	1,077	66.5	6-C	6-B	7-B	3

分類・区別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と計算	12	63.1	68.9
	図形	7	62.3	67.7
	変化と関係	6	64.2	68.2
	データの活用	7	53.1	59.8
評価の観点	知識・技能	27	62.6	68.2
	思考・判断・表現	5	52.1	57.7
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	15	62.9	68.3
	短答式	16	62.5	68.4
	記述式	1	5.7	9.7

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
5(2)	合同な三角形をかくために必要な辺の長さや角の大きさを選ぶ	合同な三角形をかくために必要な条件を理解している		○			○			○			58.6	0.7	64.5	0.0	7-A
5(3)	立体の体積を求める	直方体を組み合わせた形の立体の体積を公式を用いて求めることができる		○			○				○		61.0	8.3	67.4	3.2	7-C
5(4)	内のりから容積を求める	容積の意味やその求め方について理解し、あわせて1L=1000cm ³ の関係を理解している		○			○			○			33.8	1.9	40.9	0.5	9-B
6(1)	一方が定められたときに、割合から他方の分量を求める	割合について理解している			○		○				○		63.4	7.5	69.4	2.5	7-C
6(2)	単位量当たりの大きさを用いて、価格を比べる	単位量当たりの大きさを用いて、問題を解決することができる			○		○			○			82.4	1.1	86.3	0.1	5-C
6(3)	2つの量の割合の比較について、説明文の空欄に当てはまる式や言葉を選ぶ	異種の2つの量の割合を表したり、比べたりすることができる			○		○			○			63.0	2.8	67.3	0.6	7-C
7(1)	比例の表から、特定の数値を求める	比例関係について理解している			○		○			○			93.1	1.7	96.1	0.4	3-C
7(2)	割合を表した式の意味を選ぶ	割合の求め方について理解している			○			○		○			47.4	2.4	54.1	0.7	8-B
7(3)	文章を読み、単位量当たりの大きさの意味とその結果について、適切なものを選ぶ	単位量当たりの大きさについて理解している			○		○			○			35.7	3.6	36.2	0.6	8-A

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R3レベル11-A(33)－R2レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均 正答率	H31小4 レベル (平均)	R2小5 レベル (平均)	R3小6 レベル (平均)	令和2年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	703	48,332	60.9	5-B	6-C	7-C	3
貴教育委員会	19	1,077	66.5	6-C	6-B	7-B	3

分類・区別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と計算	12	63.1	68.9
	図形	7	62.3	67.7
	変化と関係	6	64.2	68.2
	データの活用	7	53.1	59.8
評価の観点	知識・技能	27	62.6	68.2
	思考・判断・表現	5	52.1	57.7
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	15	62.9	68.3
	短答式	16	62.5	68.4
	記述式	1	5.7	9.7

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
8(1)	帯グラフから数を求める	帯グラフの読み方について理解している				○	○				○		31.7	6.9	38.7	1.9	9-A
8(2)	円グラフから、全体と部分や部分と部分の関係について読み取る	円グラフの、全体と部分や部分と部分の関係について読み取り方を理解している				○	○			○			61.8	5.0	65.1	0.7	7-C
8(3)	2つの円グラフから求めた数を比較して、適切なものを選ぶ	円グラフの見方についてと百分率について理解している				○		○		○			56.2	5.5	62.9	0.6	8-C
9(1)	平均から、全体の量を求める	平均の意味を理解している				○	○				○		76.9	11.2	86.4	3.2	5-A
9(2)	与えられた表から平均を求める	平均を求めることができる				○	○			○			82.6	7.0	90.0	1.3	5-C
9(3)	主張の根拠となるグラフを選ぶ	目的に応じたデータの表し方を理解している				○		○		○			57.0	8.5	65.9	1.7	7-B
10	増加量の平均から傾向を予測し、多くの理由を説明する	与えられた場面を数学的に解釈し、データを基に考察することができる				○		○				○	5.7	15.4	9.7	4.2	9-A